平成２６年度　　事務事業評価シート

章	4	調和の中でふるさとを演出するまち
節	3	道路交通網の整ったまちをつくる
施策	I	総合的な交通網の整備
目標		快適な交通網の整備を促進する。

	指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	目標値 H27
指標①	生活道路の舗装率	%	62	66.4	67	67.7	94.3	94.9	－	70
指標②	歩道の整備率（市道）	%	21	22.8	22.8	22.8	22.8	22.8	－	25
指標③	幹線道路（都市計画道路、国道・道道を含む）の整備率	%	45	51.5	53	53	53	54.4	－	55
指標④	車での移動のしやすさ（道路の状況・混雑具合）の満足度	%	73	－	－	58.7	－	－	－	85
指標⑤	歩道の歩きやすさの満足度	%	64	－	－	63.1	－	－	－	80

施策コード	施策の基本的な方向性	主要な施策	具体的な内容
1-①	1　道路網の整備・適正な維持管理	①　幹線道路網の計画見直し	・広域的な交通量の把握を行い、道路網の適正な見直しを図ります。
1-②	1　道路網の整備・適正な維持管理	②　地域幹線道路網の整備	・広域道路網の整備状況に合わせ、地域幹線道路網の整備改善を図ります。
1-③	1　道路網の整備・適正な維持管理	③　生活道路の改善・適正な維持管理	・道路状況を把握し、適正な維持管理に努めるとともに緊急性の高いところから順次改善を図ります。 ・道路の維持管理業務の委託など、効率的で効果的な道路の維持管理に努めます。
2-①	2　交通手段の確保	①　人にやさしい交通手段の確保	・市民生活に必要なバス路線の確保を図るため、関係機関との協議を進めます。 ・高齢者や障がい者のための福祉タクシーなどの交通手段の確保に向け関係機関と協議を進めます。 ・路線バスのノンステップバス化(乗降口と段差が存在しないバス)や車椅子の乗り入れなどの交通弱者対策の推進に努めます。

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do：事業概要：事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標：指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位 ： 千円 】：名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	Check：第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H26)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action：今後の事業の方向性【H27以降】
1	1-③	道路台帳整備事業 43113001	都市整備部	管理G	S55	－	ソフト	一般会計	適切な指導の管理事務を円滑に遂行するため、道路現況及び用地界を明確にし、道路の区域・構造・兼用工作物・占用物件等のデータを総括し把握することを目的とする。	H24	測量及び道路台帳図の作成ができる市内の法人	新規認定及び変更認定した路線の現況測量及び台帳作成、また、道路工事により整備された道路の台帳修正を行い、市道のデータ管理を委託した。	道路法第28条（台帳の管理義務）	台帳整備路線数	路線	13	16					国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。また、翌年度の新規認定及び変更認定等を把握し、予算に反映させていく。	維持	道路法に基づく道路管理者の義務であり、未処理用地等の所有権を取得するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	道路法での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債								H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり									一般財源		5,292	4,935	3,344	5,000	5,000	5,000	H26	上記のとおり			
																						合　計		5,292	4,935	3,344	5,000	5,000	5,000					
2	1-③	市道用地確定測量事業 43113002	都市整備部	管理G	S55	－	ソフト	一般会計	道路と民有地の正確な現況を把握し、市道用地を適切に管理することを目的とする。	H24	測量業務ができる市内の法人	市道の管理事務を円滑に遂行するため、現況で整備された道路の用地界を確定するための実測を行うとともに、市道敷地で、未処理用地となっている土地の用地測量や境界の復元等を委託した。また、市道となっている国有財産の法定財産無償譲与申請を行うため、用地確定測量を委託した。	道路法第18条（道路の区域の決定及び供用の開始等）	測量実施路線数	路線	6	15					国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	道路法に基づく道路管理者の義務であり、未処理用地等の所有権を取得するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	道路法での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債								H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり									一般財源		3,972	3,023	5,056	3,400	3,400	3,400	H26	上記のとおり			
																						合　計		3,972	3,023	5,056	3,400	3,400	3,400					
3	1-③	市道用地買収事業（未処理用地） 43113003	都市整備部	管理G	S55	－	ハード	一般会計	道路改良事業の促進や未処理用地の解決を図り、市道敷地を適切に管理することを目的とする。	H24	未利用の土地を所有している個人、法人等	市道敷地で未処理用地となっている用地の買収や、道路改良事業に伴う用地の買収を行う。	道路法第18条（道路管理者）	未処理用地買収件数	件	0	0	1	1	1	1	国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	道路法に基づく道路管理者の義務であり、未処理用地等の所有権を取得するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	道路法での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債								H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり									一般財源		0	0	1,500	1,500	1,500	1,500	H26	上記のとおり			
																						合　計		0	0	1,500	1,500	1,500	1,500					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標 指標名	単位	H24実績	H25実績	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】 名称	H24決算	H25決算	H26予算	H27予算案	H28予算案	H29予算案	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H26)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など （妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性 【H27以降】
4	1-③	地籍調査事業（地籍調査管理経費） 43113004	都市整備部	管理G	S48	－	ソフト	一般会計	地籍調査成果の誤り申出について、調査・検証を行い、修正することにより、より位置精度の高い土地情報を提供することを目的とする。	H24	地籍調査実施区域の土地所有者	地籍調査成果の誤り申出について、調査・検証を行い、必要な修正を行った。	国土調査法第21条（成果の保管・一般の閲覧）、土地基本法第17条（調査及び情報の提供）、地方税法第381条第７項(固定資産課税台帳の主六事項の修正申出)	修正筆数	筆	1	1					国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	地籍調査は、国土調査法等により市町村が中心となり実施する事業であり、位置精度の高い土地情報を提供するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	国土調査法等での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債							H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり									一般財源		78	263	400	400	400	400	H26	上記のとおり			
																						合 計		78	263	400	400	400	400					
5	1-③	除雪委託事業 43113005	都市整備部	土木G	－	－	ソフト	一般会計	冬期間の市道管理を適切に行うことにより、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的とする。	H24	市道	市道の除排雪及び凍結防止剤の散布を施工業者に委託した。おおむね降雪量15cmを基準に路面状況を考慮して出動した。 【対象路線】 ・車道除雪　：　1,137路線　除雪延長　268.0km ・歩道除雪　：　101路線　除雪延長　62.9km ・融雪剤散布　：　140路線　除雪延長　60.0km	道路法第16条	－	－	－	－	－	－	－	－	国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	・市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ・事業実施にあたり、多額の費用や労力を要するがやむを得ない。	今後も、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保するため、市道の除排雪及び凍結防止剤の散布を業者に委託し実施していく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【対象路線】 ・車道除雪　：　1,137路線　除雪延長　268.1km ・歩道除雪　：　101路線　除雪延長　62.9km ・融雪剤散布　：　140路線　除雪延長　60.0km	上記のとおり									地方債							H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり									一般財源		77,654	64,492	55,000	55,000	55,000	55,000	H26	上記のとおり			
																						合 計		77,654	64,492	55,000	55,000	55,000	55,000					
6	1-③	冬道対策事業 43113006	都市整備部	土木G	－	－	ソフト	一般会計	冬期間の市道管理を適切に行うことにより、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保することを目的とする。	H24	市道	すべり止め用砂箱及びロードヒーティング等の補修や砂及び凍結防止剤の購入をした。	道路法第16条	－	－	－	－	－	－	－	－	国庫支出金							H24以前	パトロール等を行うことで現状を把握し、緊急性の高い箇所から予算の範囲内で実施することとしており、事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。	ロードヒーティングを設置していない坂道や凍結しやすい路線等の安全確保のための、凍結防止剤の購入や設置してある砂箱等の補修を行っていく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債							H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり									一般財源		4,981	5,105	5,874	6,000	6,000	6,000	H26	上記のとおり			
																						合 計		4,981	5,105	5,874	6,000	6,000	6,000					
7	1-③	道路維持補修・市道舗装補修事業 43113007	都市整備部	土木G	－	－	ハード	一般会計	市道の舗装補修及び排水等の補修、道路パトロール等を維持することにより、道路を常時良好な状態に保つことを目的とする。	H24	市道	市道の維持管理・補修、排水及び路面の清掃、道路沿線の草刈り、道路パトロールを実施した。	道路法第16条	－	－	－	－	－	－	－	－	国庫支出金							H24以前	パトロールの実施や市民からの通報等を通じて、緊急性の高い箇所から予算の範囲内で事業を実施することとしており、事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。	道路を常時良好な状態に保つため、今後も継続して事業を実施していく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債							H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり									一般財源		103,470	107,870	108,679	110,000	110,000	110,000	H26	上記のとおり			
																						合 計		103,470	107,870	108,679	110,000	110,000	110,000					
8	1-③	橋梁維持補修事業 43113008	都市整備部	土木G	－	－	ハード	一般会計	橋梁の適切な維持管理を行うことにより、歩行者及び通行車両の安全確保を図ることを目的とする。	H24	市道に架かる橋梁	橋梁の維持管理・補修を実施した。	道路法第16条	－	－	－	－	－	－	－	－	国庫支出金							H24以前	点検等の実施等を通じて、緊急性の高い箇所から予算の範囲内で事業を実施することとしており、事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。	歩行者及び通行車両の安全確保を図るため、引き続き橋梁施設の定期的な点検を行い、維持補修を行っていく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債							H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり									一般財源		1,694	2,126	1,886	2,000	2,000	2,000	H26	上記のとおり			
																						合 計		1,694	2,126	1,886	2,000	2,000	2,000					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標 指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】 名称		H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H26)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性【H27以降】
9	1-③	市道舗装排水整備事業	都市整備部	土木G	－	－	ハード	一般会計	市道の整備を行うことにより、都市機能の強化充実を図るとともに、交通安全を確保することを目的とする。	H24	市道	市道の路盤および改良舗装を実施した。 【事業内容】 道路実施設計委託外13件 改良工事（456.65m）、舗装工事（410.00m）、排水路工事（367.55m）	道路法第29条第1項	路盤舗装・改良工事・排水路工事	m	1,234	1,150	1,431	1,300	1,300	1,300	国庫支出金	地域の元気臨時交付金		3,442					H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業であるとともに、大型事業推進プランに掲載されている事業であり、優先的に実施する事業である。	大型事業推進プランに掲載されている事業であり、継続して事業を実施することで、都市機能の強化充実と交通安全を確保していく。
																						道支出金													
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【事業内容】 道路実施設計委託外26件 改良工事（496.40m）、舗装工事（520.60m）、排水路工事（132.80m）	上記のとおり								地方債		87,500	64,700	79,500	73,900	73,900	73,900	H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他													
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中 【事業内容】 道路実施設計委託外８件 改良工事（412.00m）、舗装工事（310.00m）、排水路工事（709.00m）	上記のとおり								一般財源		5,385	6,569	10,500	11,100	11,100	11,100	H26	上記のとおり			
		43113010																				合 計		92,885	74,711	90,000	85,000	85,000	85,000					
10	1-③	地籍調査管理システム更新事業	都市整備部	管理G	H21	－	ソフト	一般会計	個々の土地所有者が安心して財産管理ができるよう、位置情報の高い土地情報を、迅速に提供することを目的とする。	H24	地籍調査実施区域の土地所有者	地籍調査成果の閲覧・交付について迅速な対応が可能となった。 また、地籍調査事業で調査・検証し修正を行った地籍調査成果について、随時更新することが可能となった。	国土調査法第21条（成果の保管・一般の閲覧）、土地基本法第17条（調査及び情報の提供）	閲覧件数	件	413	375					国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事案内容に変更はありません。	維持	地籍調査は、国土調査法等により市町村が中心となり実施する事業であり、位置精度の高い土地情報を提供するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	国土調査法等での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。
																						道支出金													
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債													
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他													
										H26	上記のとおり	上記のに加え、地籍調査システムの更新（リース機器の入替え）を行った。 【リース期間（長期継続契約）】 平成26年６月１日～平成31年５月31日	上記のとおり								一般財源		738	738	434	519	519	519	H26	上記のとおり			
		43113016																				合 計		738	738	434	519	519	519					
11	1-③	橋梁長寿命化計画策定事業	都市整備部	土木G	H22	H25	ソフト	一般会計	高齢化橋梁の増大が見込まれる状況を踏まえ、橋梁の健全度を把握するための点検を行い、修繕等の計画を策定することにより、橋梁の長寿命化を図り、歩行者及び通行車両の安全確保することを目的とする。	H24	市道に架かる橋梁	橋梁点検を行い、その結果等をもとに橋梁の長寿命化を図るための計画を策定した。 【全体計画橋梁数】 ・123橋(補助対象108橋、単独分15橋) ・橋梁点検　14橋（単独） 【事業実績】 ・計画策定数　：　108橋 ・橋梁点検数　：　14橋	道路法	橋梁点検	橋	14						国庫支出金	社会資本整備総合交付金	1,386						H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事案内容に変更はありません。	終了	平成25年度で市道等にかかる全ての橋梁の長寿命化計画の策定が終了したため終了する。	平成25年度で事業終了。 本事業で策定した橋梁長寿命化計画をもとに修繕事業を行っていく。
																						道支出金													
										H25	上記のとおり	橋梁点検を行い、その結果等をもとに橋梁の長寿命化を図るための計画を策定した。 【事業実績】 ・計画策定数　：　15橋	上記のとおり								地方債								H25	上記のとおり			
																						その他													
										H26	－	－	－	計画策定	橋	108	15					一般財源		3,392	2,300					H26	－			
		43113018																				合 計		4,778	2,300	0	0	0	0					
12	1-③	登別温泉中央通り改良事業	都市整備部	土木G	H22	H32	ハード	一般会計	道路改良工事および排水路工事を行うことにより、通行者（市民・観光客）の安心・安全を確保する。	H24	登別温泉中央通り	登別温泉中央通りの排水路及び改良工事を実施した。 【全体整備計画（１工区・２工区、３工区）】 ・延長：１工区350m、２工区120m、３工区490m 【実施内容】 ・排水工：120m ・路肩工：120m	道路法	整備延長【累計】 ※全体で延長960m	m	279	342	442	533	633	733	国庫支出金	地域の元気臨時交付金		614					H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事案内容に変更はありません。	維持	・市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ・全事業区間を完成させて効果を発揮するものであることから、多額の費用や労力を要するが事業を実施することが妥当である。	平成32年の完成を目指して事業を継続して実施していく。
																						道支出金													
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【実施内容】 ・測量及び設計委託（３工区分490m） ・排水工：63m ・路肩工：63m	道路法								地方債		10,900	9,300	9,000	9,000	9,000	9,000	H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他													
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中 【実施内容】 ・排水工：100m ・路肩工：100m	道路法								一般財源		63	462	1,000	1,000	1,000	1,000	H26	上記のとおり			
		43113019																				合 計		10,963	10,376	10,000	10,000	10,000	10,000					
13	1-③	道路照明施設点検事業	都市整備部	土木G	H25	H26	ハード	一般会計	登別市内の道路照明施設の点検を実施し歩行者や通行車両への潜在的な危険を把握することを目的とする。	H24	－	－	－	街路灯点検数	基		331	116				国庫支出金	防災安全社会資本整備交付金		6,463	10,800				H24以前	本事業については、国の補助事業の対象となる等、国として必要な事業としても位置付けられており、当市における実施について検討を行った。	維持（統合）	街路灯は道路付属物であるため、道路管理者である、市が主体的に行う事業である。 すべての街灯について、点検を行う必要があることから、完成させて効果を発揮するものである。	・すべての損傷状況を把握したのち、街路灯の修善事業を行っていく。 ・街路灯整備事業として事業を行っているが、平成27年度から街路灯だけでなく、道路の付帯設備の整備について包括的な事業としてを進めていくこととして検討を行っていく。
																						道支出金													
										H25	市道に設置している街路灯	市道に設置している街路灯の点検を行った。 【街路灯点検実績】331基（独立式街路灯）	道路法								地方債				6,400				H25	国の補助金を活用して街路灯の点検を実施した。 平成26年度から、点検の実施のほか、点検結果を踏まえた修繕を行うため、街路灯整備事業として実施することとした。			
																						その他													
										H26	上記のとおり	※街路灯整備事業として事業を実施予定。 【街路灯整備事業の内容】 街路灯の点検及び整備を実施する。 事業費－18,000千円（国庫補助金10,800千円、地方債6,400千円、一般財源800千円） ・節架式街路灯点検－116基（事業費全体5,000千円、国庫補助金3,000千円、地方債1,800千円、一般財源200千円） ・街路灯整備－17基（事業費全体13,000千円、国庫補助金7,800千円、地方債4,600千円、一般財源600千円）	上記のとおり				街路灯修繕数	－	－	－	21	－	－	一般財源			5,287	800			H26	街路灯整備事業として、街路灯の点検及び整備を実施する。			
		43113022																				合 計		0	11,750	18,000	0	0	0					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標 指標名	単位	H24実績	H25実績	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位 ： 千円 】 名称	H24決算	H25決算	H26予算	H27予算案	H28予算案	H29予算案	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H26)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性【H27以降】
14	2-①	地方生活バス路線維持費補助金 43121001	市民生活部	市民サービスG	H13	－	ソフト	一般会計	地域住民の生活に必要なバス路線の維持が輸送人員の減少等により困難となっている現状から、生活交通路線の確保方策の一環として、国と地方公共団体が適切な役割分担を図りつつ、バス路線の運行の維持等を図り、地域住民の交通手段を確保することを目的とする。	H24	乗合バス事業者	市内路線及び複数市町村路線のうちの赤字路線について、「登別市生活交通路線維持対策事業費補助金交付要綱」に基づき算出された金額を補助金として交付した。 【補助対象期間等】平成23年10月１日から平成24年９月30日までの運行実績に基づく。 【補助対象運行系統数】市内路線７系統	登別市生活交通路線維持対策事業費補助金交付要綱	補助対象路線数（「対象なし」が望ましい）	路線	7	7	7	7	7	7	国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	１世帯２台以上の自動車の所有が珍しくない昨今、乗合バス事業者は利用者の減少で厳しい経営環境にあるが、一方では、公共交通機関の使命を果たす役割がある。このような中、高齢者や学生などの交通弱者の生活路線を確保するためには、自治体の財政的支援が必要不可欠なため、本事業を継続する必要がある。	自家用車の普及等による利用者の減少に伴い、生活バス路線の維持が困難になっている中、本補助金を交付することで、特に学生や高齢者などの交通弱者と言われる方々の生活交通路線の維持・確保を図るため、今後も継続して補助金を交付していく。
																					道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【補助対象期間等】平成24年10月１日から平成25年９月30日までの運行実績に基づく。 【補助対象運行系統数】市内路線７系統	上記のとおり								地方債							H25	上記のとおり			
														－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり交付予定 【補助対象期間等】平成25年10月１日から平成26年９月30日までの運行実績に基づく。 【補助対象運行系統数】市内路線７系統（予定）	上記のとおり								一般財源		4,204	4,841	5,630	5,630	5,630	5,630	H26	上記のとおり			
																					合 計		4,204	4,841	5,630	5,630	5,630	5,630					
15	2-①	鉱山地域住民タクシー経費 43121002	市民生活部	市民サービスG	H9	－	ソフト	一般会計	公共交通機関が運行されていない鉱山地域に居住する市民の地域生活における交通手段を確保することを目的とする。	H24	平成9年4月1日現在、鉱山地域住民で自家用車を所有していない方	登別市ネイチャーセンターからＪＲ幌別駅の区間を対象に、次のとおりタクシーチケットを交付する。 【対象世帯】１世帯 【交付枚数】１ヶ月２往復分 （４枚/月×３ヶ月×１世帯＝12枚） 【実績】交付枚数　０枚	登別市鉱山地域住民タクシー利用事業実施要綱	使用枚数	枚	0	0	4				国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	休止	生活バスの廃止に伴い、移動手段がなくなった市民の生活を守るための事業であり、自家用車を保有していない住民の交通手段を確保することは必要であるが、対象者の状況により利用がないため、事業休止が妥当である。	鉱山地域生活バスの代替措置制度としての事業であったが、現在、対象者の状況により利用がないため、対象者の状況の把握に努め、必要に応じて予算措置を行っていく。
																					道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり								地方債								H25	上記のとおり			
														助成金	千円	0	0	11			その他											
										H26	上記のとおり	登別市ネイチャーセンターからＪＲ幌別駅の区間を対象に、次のとおりタクシーチケットを交付予定。 【対象世帯】１世帯 【交付枚数】１ヶ月２往復分 （４枚/月×１ヶ月×１世帯＝４枚）	上記のとおり								一般財源		0	0	11				H26	上記のとおり			
																					合 計		0	0	11	0	0	0					

		H24決算	H25決算	H26予算	H27予算案	H28予算案	H29予算案
全会計　合計	国庫支出金	1,386	10,519	10,800	0	0	0
	道支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	98,400	74,000	94,900	82,900	82,900	82,900
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	210,923	208,011	200,114	201,549	201,549	201,549
	合計	310,709	292,530	305,814	284,449	284,449	284,449
一般会計　合計	国庫支出金	1,386	10,519	10,800	0	0	0
	道支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	98,400	74,000	94,900	82,900	82,900	82,900
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	210,923	208,011	200,114	201,549	201,549	201,549
	合計	310,709	292,530	305,814	284,449	284,449	284,449
	区分【再掲】	**H24 決算**	**H25 決算**	**H26 予算**	**H27 予算案**	**H28 予算案**	**H29 予算案**